

授業科目名		担当講師名		対象学年	
老年看護学 I 患者理解と疾患		長井 安代		2 年次	
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(16)	2 年生教室	前期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	高齢者の加齢に伴う身体機能・認知機能の変化 高齢者に特有な症候・疾患・障害と看護				
到達目標	高齢者の健康障害の特徴を理解し、健康レベルに応じた看護について理解する。				
事前学習	授業の該当内容について教科書を読み予習をする。				

### 授業計画

No.	授 業 内 容
1	高齢者のアセスメント 身体に加齢変化とアセスメント
2	高齢者のアセスメント 身体に加齢変化とアセスメント
3	高齢者のよくみられる身体症状とアセスメント 発熱・疼痛・掻痒
4	高齢者のよくみられる身体症状とアセスメント 脱水・嘔吐・浮腫
5	検査・治療を受ける高齢者への看護ケア 検査と看護ケア 栄養ケアマネジメント
6	検査・治療を受ける高齢者への看護ケア 薬物療法と看護ケア 手術を受ける高齢者の看護
7	疾患をもつ高齢者への看護ケア パーキンソン・インフルエンザ・肺炎
8	疾患をもつ高齢者への看護ケア 骨粗鬆症、骨折

履修上の要件	解剖生理学を履修していることが望ましい。
テキスト、教材、 参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門Ⅱ 老年看護学 病態・疾患論 医学書院
成績評価の方法	筆記試験
備考	日常生活の援助とあわせて1単位とする。